

第1章 令和5年度事業の概要報告

【公益目的事業 1】

第1 消防思想普及啓発事業

1. 火災予防運動の推進

秋田県の委託を受け、1支部当たり上限10万円の事業費を交付し、各支部は防火作文コンクールや標語コンクール等を実施するとともに、リーフレットの配布等により啓発に努め、火災予防体制の強化を図った。

事業の実施状況

支部名	交付額(円)	事業の内容
鹿角	100,000	火災予防啓発用品(懸垂幕・幟旗)を購入し、火災予防週間等に掲揚しての啓蒙活動
大館北秋田	100,000	防火・防災作文コンクール 優良自主防災組織表彰、火災予防PR事業
能代市山本郡	99,400	火災予防団体育成事業 (管内消防署へ幟旗掲示)
男鹿潟上南秋	100,000	男鹿地区中学校防火・救急救命弁論大会 湖東地区防火作文・火災予防標語コンクール 五城目町火災予防組合防火・防災作文コンクール
秋田市	100,000	火災予防啓発対策事業 (火災予防運動期間に横断幕掲示)
由利本荘にかほ	100,000	火災予防啓発事業 (消防関係行事で火災予防啓発グッズ配布)
大仙仙北美郷	100,000	中学生防火防災弁論大会
横手市	100,000	火災予防啓発幟旗購入・配布 横手市火災予防組合研修会
湯沢市雄勝郡	100,000	火災予防啓蒙活動 (防火作文・標語コンテスト、火災予防チラシ配布)
合計	899,400	

2. 殉職者慰霊に関する事業

(1) 秋田県殉職消防職・団員慰霊祭の執行

令和5年8月31日(木)、千秋公園において令和5年度(第96回)秋田県殉職消防職・団員慰霊祭を開催した。遺族15名、来賓として神部秋田県副知事、住谷秋田県議会総務企画委員長、陸上自衛隊第21普通科連隊 四日谷副連隊長、地村秋田海上保安部長、渡辺秋田県消防学校長、協会役員など46名が参列して、殉職者47名を慰霊した。

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参列

令和5年9月14日(木)、ニッショーホール(東京都港区)で開催された第42回全国消防殉職者慰霊祭は、本県遺族の参列が無く協会長と協会事務局が参列した。

3. 広報紙の発行とホームページの開設

火災予防のため、広報紙「消防秋田」を隔月(偶数月)1,100部発行し、市町村管内へ配布して無火災県民運動の推進と消防防災情報の提供に努めた。

また、ホームページに消防防災に関する情報提供や広報紙「消防秋田」を掲載し、情報発信に努めた。

また、様々な消防団活動を紹介する「消防団 掲示板」コーナーを新たに開設した。

【公益目的事業 2】

第2 地域消防防災力向上推進事業

1. 消防団員の教養研修

(1) 現地教養研修の実施

秋田県の委託を受け、消防団員の防火知識の習得と技術の向上を図るため、支部等が行う消防団員及び幹部の現地教養研修に対し研修費を交付するとともに、「守れ わがまち」や「消防団幹部実務必携」等のテキストを配布した。

研修の実施状況

研修名	対象者等	実施回数	受講者数
幹部教養研修	班長以上の幹部消防団員	10回	1,009名
普通教養研修	現任消防団員	6回	468名
基礎教養研修	新任消防団員	10回	422名
機関教養研修	機関員に任命されている消防団員	6回	250名
その他の教養研修	現任消防団員	6回	118名
合 計		38回	2,267名

(2) 秋田県消防大会の開催【中止】

令和5年7月15日(土)、男鹿市民文化会館において、消防士気の高揚、消防施策の研究、消防知識の啓発及び消防関係者相互の連携強化を図るため開催を予定していた第74回秋田県消防大会は、県内全域に大雨による災害発生危険度が高まることが予想され、多くの消防団が災害対応にあたることを見込まれたため開催を中止した。

(3) 日本消防協会などが行う研修会等への参加経費の助成

①第25回全国女性消防操法大会指導員研修会への派遣

第25回全国女性消防操法大会の技術の習得と消防操法指導のため職員を派遣した。

日 時：令和5年6月28日(木)～29日(金)

場 所：東京臨海広域防災公園(東京都江東区有明)

出席者：秋田県消防学校 副主幹 池田 敏英

②第13回女性消防団員教育

県内の女性消防団員の相互連携と技術の向上を図り、地域における消防団活動の充実強化を推進することを目的に、令和5年10月14日(土)から15日(日)まで秋田県消防学校で研修を実施し、5消防団から7名が受講した。

③第28回全国女性消防団員活性化石川大会

全国の女性消防団員が一堂に集い、消防団活動について情報交換と交流を行うことにより、

幅広い知識・視野の修得と高い使命感の醸成を図り、消防団活動の一層の活性化に資するため、金沢市で開催された「第28回全国女性消防団員活性化石川大会」へ参加した女性消防団員27名に対し参加費の一部を助成した。

今大会では、大仙市消防団が「コロナ禍で見つけた！新たな消防活動『リユース構想』」と題して、使われなくなった半纏や破損した消防ホースを再び使えるモノに変え、消防団員が普段から使用することで消防団活動に興味を持ってもらい、かつCO2排出も減らせる取り組みの活動事例発表をした。

日 時：令和5年11月16日（木）

場 所：「いしかわ総合スポーツセンター メインアリーナ」（金沢市稚日野町）

大会テーマ：『ようこそ 石川へ 百万石の花と咲け！ 輝く女性消防団』

参集者：約3,000名

出席者：35名（うち女性消防団員27名）

潟上市消防団	伊藤由香里 江口真由美	小野 千歳 田口 章子	青木 久美
秋田市消防団	佐々木桃子 佐藤 未佳	吉水真理子 伊藤 幸一	松本 恵
由利本荘市消防団	佐藤 美子	佐々木教子	
にかほ市消防団	須田 敦 佐々木友子	佐々木恵子	須田 典子
大仙市消防団	田村 健郎 佐藤 久子 片岡由美子	一色 順子 鈴木美也子 今野ひろみ	佐藤美佳子 相馬 静華
仙北市消防団	西宮 三春	大石 友子	
美郷町消防団	遠藤 美幸		
横手市消防団	伊勢 睦子 高橋 直美	向井 義子 願法 遼平	田代 文子 今仲 亨
協会事務局	2名		

④消防団員指導員研修

消防団員指導員を養成し消防団の充実強化を一層推進することを目的として、日本消防協会から委託された消防団員指導員研修を、令和5年12月9日（土）から10日（日）まで秋田県消防学校において実施し、20消防団から33名が受講した。

⑤第50回消防団幹部特別研修

消防団の指導者を養成し消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、日本消防協会の研修に消防団幹部1名を派遣した。

日 時：令和6年1月16日（火）～19日（金）

場 所：A-PLACE 新橋駅前（東京都港区）

出席者：能代市消防団 団長 渡邊 正人

⑥第23回消防団幹部候補中央特別研修

消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員に対し特別研修を実施し、将来の幹部を育成することを目的とした日本消防協会の研修に消防団員5名を派遣した。

【男性消防団員の部】

日 時：令和6年1月31日（水）～2月2日（金）

場 所：A-PLACE 新橋駅前（東京都港区）

出席者：大館市消防団 団員 盛 健太

秋田市消防団 班長 高橋 充秀

大仙市消防団 団員 渡辺 翔

【女性消防団員の部】

日 時：令和6年2月14日（水）～16日（金）

場 所：A-PLACE 新橋駅前（東京都港区）

出席者：秋田市消防団 団員 工藤 徳子

大仙市消防団 団員 今野ひろみ

2. 消防操法大会の開催

（1）秋田県消防操法大会

消防団員が消防機械器具の操作に習熟するとともに、旺盛な消防精神を涵養し消防活動の充実強化に資することを目的とし、令和5年8月19日（土）秋田県消防学校において、県内9支部の代表が参加して第60回秋田県消防操法大会を実施した。

【優 勝】小型ポンプ操法の部 美郷町消防団 第2分団
ポンプ車操法の部 鹿角市消防団 第5分団
軽可搬ポンプ操法の部 大仙市女性消防隊

操法種別ごとの優秀選手賞は、次の方々が受賞した。

【優秀選手賞】小型ポンプ操法の部

指揮者 小坂町消防団 第4分団 亀田 憲人

1番員 三種町消防団 第5分団 信太 賢一

2番員 美郷町消防団 第2分団 星山 佑介

3番員 美郷町消防団 第2分団 出茂 彰真

ポンプ車操法の部

指揮者 秋田市消防団 保戸野分団 佐藤 聖仁

1番員 秋田市消防団 保戸野分団 大澤 陽平

2番員 鹿角市消防団 第5分団 柏木 義隆

3番員 由利本荘市消防団 鳥海分団 藤山 恭輔

4番員 秋田市消防団 保戸野分団 小田島 睦

軽可搬ポンプ操法の部

指揮者	大仙市女性消防隊	片岡由美子
1番員	潟上市女性消防隊	小野 千歳
2番員	大仙市女性消防隊	今野ひろみ
3番員	大仙市女性消防隊	佐藤美佳子
4番員	大仙市女性消防隊	一色 順子

(2) 地域消防操法大会への助成

地域消防団体（支部）が開催する消防操法大会へ70,000円を上限に助成した。

(3) 第25回全国女性消防操法大会への出場助成

令和5年10月21日（土）、東京臨海広域防災公園で開催された第25回全国女性消防操法大会（軽可搬ポンプ操法）に本県代表として出場した大仙市女性消防隊に対し20万円を助成した。

大会では各都道府県から選出された44消防隊が出場し、大仙市女性消防隊は第29位と健闘し敢闘賞を受賞した。

3. 消防設備等の充実強化

(1) 消防車両の交付

日本消防協会が実施する共済事業等による車両の交付事業で、次の消防団に車両が交付された。

- ・大仙市消防団 消防団防災学習・災害活動車Ⅱ（ワンボックス型） 1台

4. 消防団活動の活性化

(1) 全県消防団長研修会の開催

全県の消防団長が消防をめぐる諸問題について研究討議し、団員指導力などの資質の向上に努め、本県消防の発展に貢献することを目的として、令和5年11月2日（木）大潟村の「ホテル サンルーラル大潟」において消防団長、消防長及び市町村関係者約60名が参加し、「令和5年度全県消防団長研修会」を開催した。

●講演 「館山市消防団の活動について」

千葉県 館山市消防団 団長 吉野 隆志 氏

（新たな災害環境に対応する消防団のあり方に関する講座 講師）

●意見交換 ① 秋田県消防操法大会について

② 若手団員の操法離れについて

(2) 消防団加入促進モデル事業

① 若手及び女性消防団員等によるワークショップの開催

第1回ワークショップ（県北）

日時：令和5年9月8日（金）13時30分

場所：大館市 ニプロハチ公ドーム 多目的室3

- 議 題 (1) 消防団の現状
(2) グループディスカッション

第2回ワークショップ (県南)

- 日 時：令和5年9月22日 (金) 13時30分
場 所：横手市 横手駅前温泉 ゆうゆうプラザ 2階
議 題 (1) 消防団の現状
(2) グループディスカッション

第3回ワークショップ (中央)

- 日 時：令和5年11月22日 (水) 13時30分
場 所：秋田市 イヤタカ 3階 もえぎの間
議 題 (1) 消防団の現状
(2) グループディスカッション

② 今後の消防団のあり方、役割を考えるシンポジウムの開催

- 日 時：令和6年2月17日 (土) 13時30分
場 所：秋田市 イヤタカ 2階 ポストンホール
内 容：①講 演 「何の為に？ 誰のために？ ナンノタメニ？」
総務省消防団充実強化アドバイザー
愛知県安城市消防団 元団長 太田佳男 氏

②パネルディスカッション

テーマ 「私たちが望む消防団」

- コーディネーター 消防団加入促進モデル事業アドバイザー
秋田市土崎消防署 副署長 宇佐美晃市 氏
アドバイザー 総務省消防庁 消防団充実強化アドバイザー
愛知県安城市消防団 元団長 太田佳男 氏

パネリスト

- 女性消防団の活動 大仙市消防団
消防団活動体験イベント 大館市消防団、美郷町消防団
若手団員ワークショップより
女性消防団ネットワーク会議開催準備委員
若手消防団員活性化推進チーム

(3) 女性消防団ネットワーク会議 開催準備委員 並びに
若手消防団員活性化推進チーム 合同会議

①第1回

- 日 時：令和5年5月10日 (水) 13:30
場 所：ルポールみずほ 2階 きり
議 題 (1) 令和5年度の活動について

- ①消防団加入促進モデル事業
- ②アドバイザーの紹介
- ③スケジュールの確認
- ④グループディスカッションのテーマ

(2) その他

②第2回

日 時：令和5年12月22日（金）13：30

場 所：イヤタカ 4階 ジョージアンホール WEST

議 題（1）今後の消防団のあり方、役割を考えるシンポジウムの開催について

- ①シンポジウムの概要
- ②シンポジウムで発信する内容
 - ・第1回～第3回フローチャート
 - ・第1回～第3回の提案内容
 - ・シンポジウムで発信する提案

(2) その他

- ①委員の推薦について
- ②モデル事業の委員の名称について
- ③令和6年度モデル事業の委託内容について

(4) 女性消防団ネットワーク会議

①開催準備委員会の開催

女性消防団員が自ら会議の構成等を検討する「開催準備委員会」を開催した。

【開催準備委員会 委員】

リーダー	大館市消防団	分団長	畠山留美子
サブリーダー	秋田市消防団	団員	鈴木のぞみ
	鹿角市消防団	班長	黒澤 明子
	由利本荘市消防団	団員	山田めぐみ
	にかほ市消防団	団員	高橋加奈子
	大仙市消防団	団員	片岡由美子
	仙北市消防団	団員	阿部 千晶
	横手市消防団	団員	益子和加子
	東成瀬村消防団	団員	高橋 優子

【開催準備委員会】

日 時：令和5年5月10日（水）11：30

場 所：ルポールみずほ 2階 さくら

議 題（1）リーダー、サブリーダーの選出

(2) その他

(5) 若手消防団員活性化推進会議の開催

①若手消防団員活性化推進会議

県内各消防団の活性化と消防団員の確保対策を目的とし、若手の消防団員を対象とした行事を開催するため、「若手消防団員活性化推進会議」を開催した。

【第2期若手消防団員活性化推進チーム 委員】

リーダー	秋田市消防団	班長	高橋 充秀
サブリーダー	鹿角市消防団	団員	木村 和哉
	北秋田市消防団	団員	澤藤 匠
	八峰町消防団	班長	高橋 大樹
	潟上市消防団	団員	近江 恒平
	にかほ市消防団	班長	佐藤 佑介
	大仙市消防団	副班長	小松 正典
	横手市消防団	班長	新山 武
	湯沢市消防団	団員	高橋 征志
	能代山本広域市町村圏組合能代消防署		
		消防士長	田中 眞美
	秋田市消防本部	消防司令補	鈴木 元泰
	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部		
		消防副士長	進藤 佳祐

【その他の事業 1】

第3 消防職団員福利厚生事業

1. 表彰に関する事業

(1) 秋田県消防協会長表彰

令和5年7月に各支部で開催した消防操法大会において、優秀な成績を収めた23消防団を表彰した。また、表彰規程に基づき令和6年1月1日付けで次の表彰を授与した。

勤続章 553名 (消防団員457名 消防職員96名)
功労章 36名 (消防団員 36名 消防職員 一名)
消防団員家族表彰 2家族(7名)

(2) 日本消防協会長表彰

令和5年8月31日(木)に「イヤタカ」で開催した第2回理事会において、各支部から内申のあった日本消防協会表彰の候補者および団体について審査を行い日本消防協会に上申したところ、次のとおり決定し令和6年3月8日付けで表彰された。

優良消防団(表彰旗) 大瀧村消防団
優良消防団(竿頭綬) 鹿角市消防団 五城目町消防団 東成瀬村消防団
功績章 18名 (消防団員 18名 消防職員 一名)
精績章 43名 (消防団員 39名 消防職員 4名)
勤続章 341名 (消防団員275名 消防職員66名)
永年勤続職員 1名

令和6年3月8日(金)にニッショーホールで開催された第76回日本消防協会定例表彰式に参列されなかった方々は、3月22日(金)に県庁第二庁舎で開催した令和5年度秋田県消防功労者表彰式において伝達し、うち勤続章は各支部長に伝達を依頼した。

2. 日本消防協会等が行う福祉共済事業

(1) 消防団員等福祉共済事業

説明会の開催や会議でのPRなどによって、この制度への加入を促進するとともに、共済金等を申請・交付した。

【加入団体】25消防団、消防協会

【加入人数】14,141人(途中加入含む。前年度加入人数14,649人)

【共済掛金総額】42,352,500円

【共済支払金】遺族援護金(30件)29,809,500円

生活援護金(4件)3,869,500円

障害見舞金(2件)270,000円

入院見舞金(155件)6,418,500円

計(191件)40,367,500円

(2) 婦人消防隊員等福祉共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

【加入団体】 1 婦人防火クラブ連合委員会

【加入人数】 59 人（途中加入含む。前年度加入人数 33 人）

【共済掛金総額】 47,200 円

【共済支払金】	弔慰金	(0 件)	0 円
	入院見舞金	(0 件)	0 円
	障害見舞金	(0 件)	0 円
	計	(0 件)	0 円

(3) 消防個人年金事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

加入者数 217 人（令和 6 年 3 月 31 日）

（前年同期 加入者数 241 人）

(4) 火災共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入を促進するとともに、罹災者に対し共済金を申請・交付した。

【加入団体】 15 消防団、1 消防本部、消防協会

【加入人数】 6,097 人（短縮加入含む。前年度加入人数 6,318 人）

【共済掛金総額】 7,464,120 円

【共済支払金】	火災共済金	(1 件)	750,000 円
	風水雪害等共済金	(19 件)	1,417,500 円
	計	(20 件)	2,167,500 円

3. 消防活動の促進に関する事業

(1) 消防団活動用資器材の配布

日本消防協会の補助金によって、各消防団が要望する健康器具等資器材を配付した。

配布先	事業費 (円)	資器材等
大館市消防団	107,800	トレーニングユニット (TRN-3150)
	67,100	訓練用使い捨てパッド 10 個
男鹿市消防団	103,290	ワイヤレスアンプ (WA-2800)
	105,820	ワイヤレスマイク (ハンド型) 2 本
秋田市消防団	198,000	イージーアップテント (DXA-60)
由利本荘市消防団	184,800	モンベル レスキューフロンディングベスト

にかほ市消防団	249,700	イージーアップテント（アルミ脚、名入れあり）
湯沢市消防団	253,000	イージーアップテント（3.0×6.0）文字入れ
合 計	1,269,510	

【その他の事業 2】

第4 会員のために行う消防互助会事業

会員相互の共存共栄及び親睦融和を図るとともに、消防士気の高揚を図ることを目的とし実施している消防互助会では、該当する加入者に見舞金・祝い金等を贈呈した。

【加入団体】 25 消防団、11 消防本部

【加入人数】 15,876 人（前年度加入人数 16,437 人）

【掛金総額】 4,762,800 円

1. 罹災見舞金贈呈事業

住家全焼・全壊	(3 件)	300,000 円
住家半焼・半壊	(29 件)	1,380,000 円
非住家又は家財焼失・損壊	(6 件)	110,000 円
計	(38 件)	1,790,000 円

2. 弔慰・傷痕見舞金贈呈事業

弔慰見舞金	(29 件)	290,000 円
傷痕見舞金	(1 件)	10,000 円
計	(30 件)	300,000 円

3. 結婚祝い金贈呈事業

結婚祝い金	(55 件)	550,000 円
-------	---------	-----------

合計 (123 件) 2,640,000 円

内 訳

消防団員 (86 件)	2,120,000 円
消防職員 (37 件)	520,000 円

【管 理 事 業】

第5 会議の開催

1. 会計監査 令和5年4月21日（金） 秋田県消防協会 事務局
(監事3名出席)
 1. 事業報告等の監査
 2. 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査

2. 第1回理事会 令和5年5月12日（金） 「イヤタカ」
(理事11名、監事2名出席)
承認事項
 - (1) 令和4年度事業の概要報告
 - (2) 令和4年度会計決算承認
 - (3) 監査報告
 - (4) 役員等の候補者の推薦
 - (5) 令和6年度秋田県消防大会の開催支部
 - (6) 第60回秋田県消防操法大会についてその他
 - (1) 各種共済制度
 - ・ 消防団員等福祉共済
 - ・ 消防個人年金
 - ・ 火災共済
 - ・ 婦人福祉共済
 - (2) 東北地区消防連絡協議会の提出議題
 - (3) 会員数の推移

3. 定時評議員会 令和5年5月24日（水） 「イヤタカ」
(評議員14名、理事9名、監事3名出席)
決議事項
 - (1) 令和4年度事業の概要報告
 - (2) 認定第1号 令和4年度会計決算承認
 - (3) 監査報告
 - (3) 役員等の選任報告事項
 - (1) 令和5年度事業計画及び収支予算
 - (2) 秋田県消防大会について
 - (3) 第60回秋田県消防操法大会の概要その他
 - (1) 各種共済制度について
 - (2) 消防団加入促進モデル事業について

4. 臨時理事会

令和5年5月24日（水）

「イヤタカ」

（理事13名、監事3名出席）

決議事項

- （1）一般財団法人秋田県消防協会 副会長の選定について
- （2）東北地区消防連絡協議会の開催について
- （3）役員保険について

5. 消防団実務担当者会議

令和5年6月2日（金）

（オンライン（Zoom）会議）

- （1）令和5年度事業計画について
- （2）（一財）秋田県消防協会 役員推薦等に関する取扱方法について
- （3）（公財）日本消防協会定例表彰について
- （4）（一財）秋田県消防協会定例表彰について
- （5）第74回秋田県消防大会について
- （6）第60回秋田県消防操法大会について
- （7）（一財）秋田県消防協会消防互助会制度について
- （8）消防団員研修について
- （9）消防団加入促進モデル事業について
- （10）（公財）日本消防協会各種共済事業について
 - ①消防個人年金
 - ②婦人消防隊員等福祉共済
 - ③火災共済
 - ④消防団員等福祉共済

その他

- （1）役員の出張中の事故に備えた傷害保険等の加入について

6. 正副会長会議

令和5年6月20日（金）

秋田県消防協会 事務局

（正副会長4名出席）

協議事項

- （1）令和5年度東北地区消防連絡協議会について
- （2）秋田県消防操法大会の運営について

7. 第2回理事会

令和5年8月31日（木）

「イヤタカ」

（理事14名、監事2名出席）

協議事項

- （1）日本消防協会定例表彰の上申について
- （2）秋田県消防協会表彰について
- （3）大規模災害対策支援金の交付について

報告事項

- （1）令和5年度消防車両の交付要望について

第2章 役員の異動

職名	就任 年月日	退任辞任 年月日	所属等	階級等	氏名
理事		R5.5.24	前 大館市消防団	団長	齋藤 勉
		R5.5.24	前 由利本荘市消防団	団長	伊藤 博
		R5.5.24	前 横手市消防団	団長	菅原一太郎
		R5.5.24	前 秋田県総務部 総合防災課	課長	安杖 一
		R5.5.24	前 能代山本広域市町村圏組合消防本部	消防長	高杉 誠
	R5.5.24		上小阿仁村消防団	団長	武石 聡
	R5.5.24		由利本荘市消防団	団長	阿部 一彦
	R5.5.24		横手市消防団	団長	樋渡 徹
	R5.5.24		秋田県総務部 総合防災課	課長	和田 聡
	R5.5.24		能代山本広域市町村圏組合消防本部	消防長	泉 政樹
監事		R5.5.24	上小阿仁村消防団	団長	武石 聡
		R5.5.24	にかほ市消防団	団長	金子 英紀
		R5.5.24	東成瀬村消防団	団長	鈴木 修
	R5.5.24		北秋田市消防団	団長	長岐 邦雄
	R5.5.24		井川町消防団	団長	三浦 公德
	R5.5.24		東成瀬村消防団	団長	鈴木 修

※ 法務局登記年月日